


研究機関名	多摩美術大学				
プログラム名	成長することば(昔の自分・今の自分) ことばを学んで自己紹介絵本を作ってみよう!				
先生(代表者)	高梨 美穂(たかなし みほ)・美術学部・准教授				
自己紹介	主に日本語と英語を対象に「ことばの研究(認知言語学)」をしています。今は“人がどうやってことばの意味を覚えていくのか”、そのメカニズムの解明に取り組んでいます。ことばに関する色々な仕事にたずさわってきましたが、関われば関わるほど、ことばの魅力に引き込まれていきます。今回のプログラムで皆さんと「ことば」について一緒に学べることを楽しみにしています!				
開催日時・募集対象	2021年3月27日(土)	受講対象者	小学5・6年生～中学生	募集人数	20名
集合場所・時間	オンライン開催(Zoomを使用)		(集合時間)	9:45	
開催会場	オンライン開催(Zoomを使用) 抽選で当選された方へ応募時にご連絡いただいたメールアドレス宛にURLをお送りいたします。				
内 容					
皆さんは、自分が幼児の頃に使っていたことばと小学生・中学生になった現在使っていることばの違いについて考えてみたことはありますか? ことばは皆さんと一緒に成長していきます。例えば、2,3才のときには、イヌのことを「ワンワン」と呼んでいても、小学生を過ぎると「いぬ」と呼ぶようになりますよね。このプログラムでは、普段何気なく使っている「ことば」がどのように成長していくのか、言語学者になって分析します。「ことば」を分析した後は、今度は作家に変身! 今の自分と昔の自分を紹介する自己紹介絵本をつくってみましょう! 言語学者になると、ことばからどんな自分を発見できるでしょうか? 絵本作家になると、どんな自分を形として表現できるでしょうか? 美術大学の学生さんと一緒に考えて、楽しく表現してみましょう!					
持ち物			特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ・マイク付きの「スマートフォン、タブレット、ノートパソコン、デスクトップパソコン」のいずれか (プログラムが長時間にわたる為、充電切れ等にご注意ください。) ・オンラインで受講できるネットワーク環境 ・筆記用具、ハサミ、作業着、タオル等 ・昼食、飲み物、おやつ 			<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本プログラムはオンラインで開催いたします。 ・参加当日までに、昔の自分と今の自分をくらべてみてください。そして、自分が作りたい絵本・小冊子をイメージしてきてください。 		

スケジュール

- 9:45-10:00 受付(集合場所:指定されたオンラインルーム)
- 10:00-10:15 開講式(オリエンテーション、科研費の説明)
- 10:15-10:40 講義 「言語学者に変身-ことばの研究(入門)(講師:高梨美穂)」(終了後 10分休憩)
- 10:50-11:10 講義 「言語学者に変身-ことばを科学してみよう!(講師:高梨美穂)」
- 11:10-11:35 質疑応答、午後の説明、受講生同士の自己紹介
- 11:35-12:35 昼食(各自ご用意ください)
- 12:35-13:10 実習 「絵本作家に変身-昔の自分と今の自分-ことば編!」(終了後 10分休憩)
- 13:20-14:20 実習 「絵本作家に変身-昔の自分と今の自分-美術編!」
- 14:20-14:40 クッキータイム(各自ご用意ください)
- 14:40-16:00 実習 「絵本作家に変身-自己紹介絵本をつくってみよう!」(適宜休憩)
- 16:00-16:40 完成作品の発表会、ディスカッション、まとめのお話し(講師:高梨美穂)
- 16:40-17:00 修了式(アンケートの記入、未来博士号の授与)
- 17:00 終了・解散

課題番号	20HT0086	分野	人文	キーワード	認知言語学 言語発達
------	----------	----	----	-------	------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	多摩美術大学教務部研究支援課
住所	東京都八王子市鎌水2-1723
TEL 番号	042-679-5666
FAX 番号	042-679-5699
E-mail	hiratoki@tamabi.ac.jp
申込締切日	2021年2月25日(木)
<p>当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は3月8日(月)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。</p>	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2016年度 ~ 2019年度	基盤研究(C)(一般)	16K02699	直示動詞「行く」「来る」の母語習得に関する研究



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000070756155>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。